

介護の課題をデジタルの力で 解決できるか

介護デジタルハッカソン in 下関 **最終審査**

「ハッカソン」とは、ハック(hack)とマラソン(marathon)を組み合わせた造語で、アイデア+サービスを競うイベントです。

Wakamono Innovation Network

10/16(土)のキックオフから始まった介護デジタルハッカソンが、いよいよ最終審査を迎えます。3カ月の間、下関市内の学生や社会人らが6チームに分かれて活動を行ってきました。介護やITの知識がない参加者が多い中で、現場へのヒアリングや勉強を通じてソリューションを検討してきました。この最終審査では、全6チームによるアイデアと解決策の発表に対して、有識者による審査を行い、最も優れたチームを決定します。当日はオンライン配信を行いますので、学生のみならず、福祉・介護・看護・医療関係者のみなさまもぜひご覧ください。

2022

1.22 (土)

オンライン配信：13:00-16:30

参加無料・観覧者募集！

参加方法



QRコードからお申込みいただけます。
後日Youtube Liveのリンクをお送りします。

■ 申込期限
2022.1.20 12:00まで

運営

主催：下関市スマートシティ推進協議会
共催：NPO法人 STEM Leaders、下関市
後援：アクセンチュア株式会社 他

問い合わせ

下関市スマートシティ推進協議会事務局
(下関市総合政策部企画課 担当：正村)



電話：083-231-1911
MAIL：sc.shimonoseki@gmail.com

これまでの活動はこちらからご覧いただけます→



審査員



北島 洋平
下関市スマートシティ
推進協議会 会長
(下関市副市長)



宮村 佳祐
株式会社etika
代表取締役



吉島 豊録
梅光学院大学
特任教授



金 珉智
下関市立大学
准教授



脇岡 一平
特定医療法人茜会
よしみず病院



山根 初純
株式会社サービング
地域連携チーム

技術メンター



山口 玲央
有限会社
チェレスティアール
代表取締役



川嶋 光太郎
合同会社
UTAGE.WORKS
代表社員